

令和7年度 予算の国会修正について

主計局総務課主計官 松本 圭介

令和7年度予算は、賃上げと投資が牽引する成長型経済への移行を確実なものとするとともに、我が国が直面する構造的な変化に的確に対応していくための予算として策定された。

国会審議では、衆議院・参議院の双方で予算修正が行われるという、史上初めての予算プロセスとなった。

衆議院においては、党を超えた政策協議や国会での審議の内容を踏まえ、与党によって、予算修正が提出され可決された。

その内容は、一般会計予算の歳出については、いわゆる高校無償化関係の1,064億円の修正増加、高額療養費制度関係の55億円の修正増加、地方交付税交付金の2,056億円の修正減少、予備費の2,500億円の修正減少により、総額で3,437億円の修正減少が行われた。

一般会計予算の歳入については、基礎控除の特例の創設による所得税の収入の6,210億円の修正減少、税外収入の2,793億円の修正増加、公債金の19億円の修正減少により、総額で3,437億円の修正減少が行われた。

この結果、一般会計予算の歳出・歳入の総額について、3,437億円の修正減少が行われた。

参議院においては、高額療養費制度の見直し全体の実施を見合わせ、本年秋までに改めて方針を検討し、決定することとされたことを受けて、与党によって予算修正が提出された。その後、予算修正が可決され、衆議院に回付・同意され、令和7年度予算は成立した。

その内容は、一般会計予算の歳出について、高額療養費制度関係の105億円の修正増加、予備費の105億円の修正減少が行われた。その結果、一般会計の歳出・歳入の総額は変わらない形となっている。

今後、令和7年度予算を速やかに実行に移し、昨年

末に成立した令和6年度補正予算とあわせて、最大限の効果を発揮させていく。

令和7年度予算の修正フレーム（衆議院修正＋参議院修正）

（単位：億円）

歳 出		歳 入	
○いわゆる高校無償化関係 ・全世帯を対象とする支援金の支給に係る収入要件の事実上撤廃 等	1,064	○税収 ・所得税の基礎控除の特例の創設	▲6,210
○高額療養費関係 ・見直し全体の実施の見合わせ	160	○税外収入 ・独立行政法人納付金・基金返納金等（※2）	2,793
○地方交付税交付金 ・所得税取減に伴う法定率分の減（※1）	▲2,056	○公債金	▲19
○予備費	▲2,605		
計	▲3,437	計	▲3,437

（※1）交付税特別会計の出口ベースの地方交付税交付金は減額しない。

（※2）預金保険機構や独立行政法人都市再生機構からの納付金、ワクチン生産体制等緊急整備基金からの返納金など。

（※3）社会保障に係る年取の増による働き控えの解消に向けた措置（R7年度60億円）のため、労働保険特別会計予算を修正。交付税特別会計及び東日本大震災復興特別会計についても、所得税取の減に伴い所要の予算修正。

令和7年度予算フレーム（衆議院修正＋参議院修正後）（概要）

（単位：億円）

歳 出	R 6当初	R 7（政府案）	R 7（修正後）	増減 （対R7政府案）	増減 （対R6当初）
一般歳出	677,764	682,452	681,071	▲1,381	+3,308
社会保障関係費	377,193	382,778	382,938	+160	+5,745
社会保障関係費以外	290,571	299,674	298,133	▲1,541	+7,562
うち防衛力整備計画対象経費	77,249	84,748	84,748	—	+7,498
うち一般予備費	10,000	10,000	7,395	▲2,605	▲2,605
物産・賃上げ促進予備費	10,000	—	—	—	▲10,000
地方交付税交付金等	177,863	190,784	188,728	▲2,056	+10,865
国債費	270,090	282,179	282,179	—	+12,089
計	1,125,717	1,155,415	1,151,978	▲3,437	+26,262

歳 入	R 6当初	R 7（政府案）	R 7（修正後）	増減 （対R7政府案）	増減 （対R6当初）
税収	696,080	784,400	778,190	▲6,210	+82,110
その他収入	75,147	84,525	87,318	+2,793	+12,171
うち防衛力強化分	21,261	26,659	26,659	—	+5,398
公債金	354,490	286,490	286,471	▲19	▲68,019
4条公債（建設公債）	65,790	67,910	67,910	—	+2,120
特例公債（赤字公債）	288,700	218,580	218,561	▲19	▲70,139
計	1,125,717	1,155,415	1,151,978	▲3,437	+26,262

（注）計数は、それぞれ四捨五入によるもので、欄数において合計とは一致しないものがある。

（ 以 上 ）